平成 28 年 5 月 20 日

(報告2)

平成27年度地域協働推進事業の実施報告について

(企画部市民協働課)

1 地域協働推進事業の実施内容

1. 地域協働推進事業の内容		
実施項目	現在の状況	実施月
① バスマップの作成・印刷	平成 27 年 10 月の運行ルート・ダイヤ改正、また、鷲津循環線の運行開始に合わせて、ポケット時刻表を 25,000 部作成し、全戸配布した。	9月
② バス利用ガイドブックの 作成・印刷	バス利用者の乗り継ぎ情報等を盛り込んだガイドブック を 8,000 部作成。各公共施設への配架を行った。	3 月
③ モビリティマネジメント の実施	 (1)老人クラブを対象とした買い物ツアーを 11 月に実施。 (2)幼稚園(市内の3ヶ所)を対象としたバス乗り方教室を 1 月に実施。 (3)第4回緑寿(66歳)の集い、ボートレース浜名湖、新居 関所旅籠まつりにおいて臨時バスの運行を2月に実施。 (4)自治会役員を対象とした乗車体験ツアーを2月に実施。 	11~2 月
④ 周知ツールの企画・作成	多くの市民にバスへの興味や関心を持っていただくためのコーちゃんバスのシールを作成し、2 月開催のイベントで100 枚配布した。	2 月
⑤ バス車両デザインの実施	平成 27 年度は4車両にバスラッピングを実施。平成 26 年度に実施した車両と合わせて、市内を走る5台のコーちゃんバスのラッピングを完了した。	12 月

平成27年度実施状況報告

① ポケット時刻表の作成・印刷



- ・折り畳めるサイズ(A4の1/3サイズ)のポケット時刻表を25,000部作成。
- ・各家庭に全戸配布した。

② バス利用ガイドブックの作成・印刷



- ・各路線のガイドブックを 8,000 部作成
- ・バス利用者への乗り継ぎ等利用方法をわかりやすく説明・解説。

③ -1 モビリティマネジメントの実施

買い物ツアーの開催について

老人クラブが主体的になって乗車体験会を開催した。





・地域行事やイベントでコーちゃんバスを活用する方策を検討し、行事・イベント 参加者が普段も利用できるよう、促すことを目的として実施した。 そのため、コーちゃんバスの体験と個別コミュニケーションを合わせた取り組み (お買い物・食事ツアー&モビリティ・マネジメント)を行った。

アンケート結果(抽出) 回答6名

- a) コーちゃんバスの利用状況
- コーちゃんバスは、5人が利用したことがある、1人はまだ利用したことがなかった。
- b) 利用していない理由

コーちゃんバスを利用していない理由としては、「時間が合わない」、「乗り継ぎが面倒」であった。

乗車体験の感想

- ・出発時間がゆっくりでよかった。
- 近くで乗り降りできたこと
- 市内巡りができたこと
- 買い物ができて良かった
- 気楽にのんびり乗れた

まとめ

お買い物&食事ツアーは、参加者には好評であったが、個人でコーちゃんバスを利用しようとすると運行ダイヤなどがわからないとの意見があった。これは、今回のツアーは、イオン湖西で買い物をする行程であったが、参加者が普段利用している買い物場所がパレマルシェやクックマートであったためと考えられる。

今後は、先に参加者の普段の移動実態を把握し、それに合わせたツアーを企画するよう手法の改善が望まれる。

③-2 コーちゃんバス乗り方教室(対象:幼稚園)

・コーちゃんバスの利用促進の一つとして、「コーちゃんバス乗り方教室」を市内 3ヵ所の幼稚園で実施した。乗り方、利用方法などを理解していただき、公共交通 に対する関心、興味を醸成することを目的として開催した。

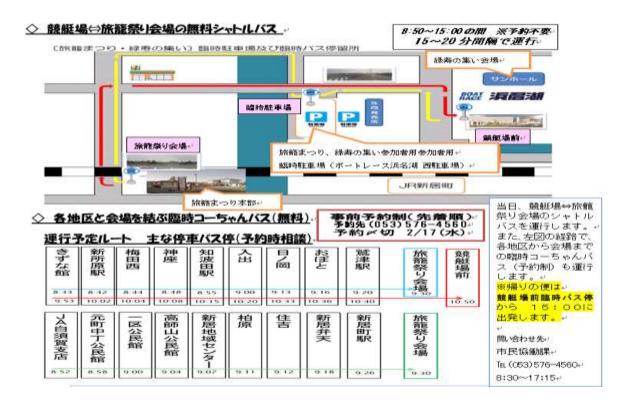




参加児童 128人

③ -3 緑寿の集いにおける臨時バスの運行、アンケートの実施

地域行事やイベントでコーちゃんバスを活用する方策を検討し、行事・イベント参加者が利用できるよう促した。174人のバス利用者があった。



- ・コーちゃんバスの評価 回答110人
 - ・「良い」と評価した項目は、「バリアフリー対策の充実」「運転手の接客」の順で 高かった。
 - ・「悪い」と評価した項目は、「コーちゃんバスの本数」「乗り継ぎに要する時間」 の順で高かった。
- ・「コーちゃんバスを利用したことがない人」が特に重視する項目
 - ・「目的地までの行き方がわかりやすい」が最も多く (32.5%)、次いで、「コーちゃんバスの本数」 (31.3%)、「目的地までの時間」 (21.3%) であった。
- ・利用するための改善箇所
- ・「運行本数」が最も多く(33.6%)、次いで、「ルート」(22.7%)、「運行時間帯」が(15.5%)であった。
 - ・自由記述では、バス運行に関する利用方法が分からないという点が目立った。

④ -4 自治会役員を対象とした乗車体験

地域の代表である自治会役員を対象にコーちゃんバスの乗車体験を実施。

右図のとおり乗車後にアンケートを 提出して頂き、バス運行に関して広く 意見を頂いた。

また、バス乗車経験のない参加者に 乗車してもらうことで、バスが利用で きることを理解してもらい、新規利用 客獲得に繋げる取り組みを実施した。

頂いた意見は今後のコーちゃんバス の改善に繋げるための基礎資料となっ た。

※参加者:49人 (自治会役員)



頂いた意見(抽出) 回答49人

普段の移動手段

・普段の移動手段は、「自動車を自分で運転」が最も多く(85.7%)、次いで「コーちゃんバス」、「自転車」であった。

コーちゃんバスの評価

- ・「運転手の接客」「乗車・降車のしやすさ」「バス停の位置」の評価が高かった。逆に 「コーちゃんバスのダイヤ」「コーちゃんバスのルート」の評価が低かった。
- 「コーちゃんバスのダイヤ」にて、良いと思う利用者の評価は少数であった。

自由意見

自由意見で書かれていた内容

・自由意見で書かれていた内容は、「運行の見直し・改善」が最も多く (20.4%)、次いで「バス待ち環境」(16.3%)、「本数」(14.3%) であった。

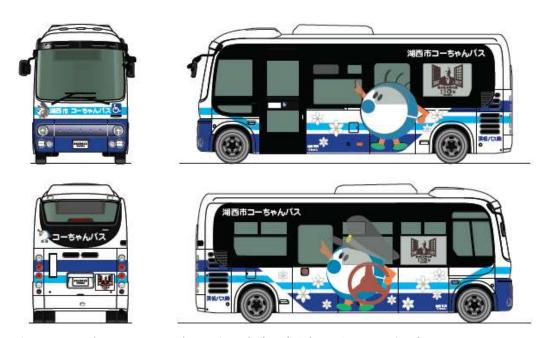
④ 周知ツールの作成

多くの市民にバスへの興味や関心を持っていただくためのシールを作成した。 2月のイベントで配布し、バスへの関心を持ってもらった。





⑤ バス車両デザインの実施



コーちゃんバス車両ラッピングを4台に実施。(平成27年12月完了)